

会 議 録

会議の名称	第4回東和地域開校準備委員会		
開催日時	令和5年5月25日(木)		
	午後7時00分 開会		
	午後8時20分 閉会		
開催場所	東和総合支所 3階大会議室		
委員出席者	今村英和	委員	米谷小学校PTA会員
	及川朋喜	委員	錦織小学校PTA会長
	須藤裕子	委員	米川小学校PTA会長
	芳賀和博	委員	東和中学校PTA会長
	小口信行	委員	米谷小学校学校運営協議会副会長
	畠山光雄	委員	米川小学校学校運営協議会委員
	熊谷久夫	副委員長	東和中学校学校運営協議会長
	秋葉茂雄	委員	米谷地域づくり推進協議会長
	猪股勇亀	委員	錦織地域振興会長
	千葉幸弘	委員	米川地域振興会長
	及川洋之	委員	米谷こども園保護者会会員
	末永洋	委員	錦織保育園父母の会会長
	佐藤貴弘	委員	米川聖マリア保育園父母の会会長
	栗田晃	委員	米谷小学校長
	高須由美	委員	錦織小学校長
	鈴木淳	委員	米川小学校長
佐々木貴子	委員	東和中学校長	
事務局出席者	小林和仁		教育部長
	津藤順		学校再編推進室長
	千葉道宏		学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西條貴伸		学校再編推進室主事
	佐藤春香		学校再編推進室主事
欠席者	鈴木和美	委員長	錦織小学校学校運営協議会長
傍聴者	0人		
議事	(1) 東和地域開校準備委員会での検討経過について (2) (仮称) 東和小学校の校章の選定方法について (3) (仮称) 東和小学校の校歌の選定方法について		
議事	事務局	開会 午後7時00分	
	委嘱状交付	第4回東和地域開校準備委員会を開会する。	
	事務局	新任委員に委嘱状を交付	
	副委員長	議事に入る。委員長が欠席のため、議長は副委員長にお願いする。	
		本日の会議録については、副委員長と、名簿順に今村英和委員が署名し、公開することとする。 議事1の「東和地域開校準備委員会での検討経過について」、事務局に説明を求める。	

事務局	(資料に基づき説明。)
副委員長	説明のあった内容について、質問はあるか。 (なしとの声あり。)
副委員長	次に、議事2の「(仮称)東和小学校の校章の選定方法について」、事務局に説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明。)
副委員長	校章の選定方法について、質問、意見はあるか。各委員に意見を伺う。
委員	津山地域の例では、パターン2の範囲で公募したとのことだが、東和地域にゆかりのある方を追加するパターン3でもよいと思う。
委員	公募のパターン4は、募集範囲が広すぎる。現実的には、パターン1から3だと思う。校章のデザインをすぐに思い浮かべられる人は少ないと思うが、津山地域では、一からデザインしたのか。
事務局	津山地域では、例として各小中学校の校章を提示した。現在の校章を参考にしつつ、一からデザイン案を制作いただき、応募いただいた。
委員	選定方法は公募とし、募集範囲は、校名(案)の募集と同様のパターン1でよい。
委員	新しい校章を制作するのもよいが、D案として、東和中学校の校章の中の字を小に変更するという選択肢を残してもよいと思う。
委員	選定方法は公募とし、募集範囲は、パターン2または3がよい。津山地域の事例では、校章の公募で何かトラブルはあったか。
事務局	トラブルはなかった。
委員	公募のパターンは2でも3でもよい。以前、米川小学校の統合時には、米川小学校と鱒淵小学校の校章を合わせてデザインを制作した。公募の条件に地域の由来を入れたほうがよい。現在の東和中学校の校章は、3地区を杉で表しており、東和町の町章や登米市の市章は、ひらがなを図案化したものである。
委員	募集範囲は、ある程度絞ったパターン2がよい。東和中学校の校章は、どのような方法で制作されたのか。
事務局	昭和51年に制定したということは分かっているが、校章が制作された経緯については分からない。引き続き事務局で調査する。
委員	前回の米川小学校の統合の際は、PTAで校章を検討し、委員に提示し

	た。錦織小学校でも同様だと思われる。
委員	P T A で選んだ校章を推したい。
委員	選定方法は公募とし、募集範囲は、東和地域にゆかりのある方を含めたパターン3がよい。
委員	公募のパターン3がよい。東和地域に在住していた方で、応募したい方もいるかもしれない。また、委員の意見にあった、東和中学校の校章を活用することも1つの案として付け加え、募集するのもよいと思う。
委員	公募でよい。募集範囲のパターン4は手続きが煩雑になる。パターン2や3にした場合、どの程度負担が変わるのかは分からないが、同様であれば3でよいと思う。
委員	公募とし、パターン3の東和地域にゆかりのある方までを募集範囲とするのがよいと思う。東和中学校や各小学校があった経緯を大事にしなければならぬと思うので、できあがった経緯や制作方法など条件を提示し、募集するのがよいと思う。
委員	公募でよいと思う。募集範囲は地域の方にお任せするが、学校のコンセプトが決まっていないため、現状でできるところで募集するのがよいと思う。
委員	選定方法は公募でよい。募集範囲は、パターン3が望ましい。地域の由来が残るもの、表れるものがよいと思う。
委員	公募でよいと思う。募集範囲は、パターン3がよい。パターン2と3で募集数が変わるのかイメージできないが、できるだけ多くの案からよりよいものを選べたらと思う。
委員	選定方法は公募で、パターン3または4のどちらかがよいと思う。
副委員長	校章の選定方法について、委員のほとんどが公募がよいとの意見であったため、公募で決定したい。募集範囲については、この場で決定してよいか。
事務局	津山地域では、パターン2で募集した。今回は、新しい学校ができることを周知する機会にもなり、より多くの方に意見をいただけることから、募集範囲はパターン3でお願いしたい。応募用紙には、校章のデザイン案のほか、どのようなコンセプトで制作したのかを記入いただくようにする。応募条件に東和地域に由来するものを入れるということを含め、事務局で募集要領案等を作成し、次回会議で提示させていただきたい。
副委員長	事務局からの説明のとおり、募集範囲はパターン3でよいか。 (よいとの声あり。)

副委員長	校章の選定方法は公募とし、募集範囲はパターン3に決定する。なお、地域性や3つの小学校の特色を活かしてほしいという意見があったが、条件を絞ったほうがよいか。
事務局	東和地域に即したものを入れるという条件を含めて、募集要領を作成する。応募用紙には、校章案を制作した経緯等も記入いただくことから、それから読み取ることができると思う。また、東和中学校の校章を活用する案を応募いただくことも想定される。
事務局	なお、募集要領、応募用紙の案を次回会議で提示し、応募条件等を確認してから募集を開始したい。
副委員長	次回会議では、校章の募集要領と応募用紙の案を確認する。 次に、議事3の「(仮称)東和小学校の校歌の選定方法について」、事務局に説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明。)
副委員長	校歌の歌詞に入れたい単語・フレーズの募集、校歌の選定方法について、意見、質問はあるか。確認だが、校章の選定方法と同様に、この場で意見をいただき、校歌の選定方法を決定してよいか。
事務局	今回は、校歌の制作にあたり、地域の思いを校歌に反映させるための単語・フレーズ募集を中心に協議いただき、次回以降、校歌の選定方法を決定いただきたい。選定方法の案を提示するが、各団体で協議する時間を設けたほうがよいと考えている。
副委員長	それでは、校歌の歌詞に入れたい単語・フレーズの募集要領案等について、意見はあるか。
委員	校歌は、校章とは違い、より専門的な分野であり、多数決等で決めることではない。3つの選定方法の案に加え、東和中学校校歌の校名の部分のみ変更するというD案を提案する。東和地域統合小学校の学校づくりに関する意見の募集結果に、東和中学校の校歌を小学校の校歌として残せないかという意見があった。新しい学校だから新しい校歌にする必要はなく、伝統行事を残していくことと同じだと考える。東和中学校も統合を控えており、よいものを残していくことも大切だと思う。東和中学校の校舎に小学校も入るため、生徒が児童に校歌を教えるのもよいのではないかと。時間と知識を要する方法よりも、東和中学校の校歌を残していく選択をしてもよいと思う。
副委員長	選定方法のA案、B案、C案のほかに、D案として含めて検討いただきたいとのことだが、事務局としてはどうか。
事務局	事務局としては、様々な手法や案についての意見をいただきたいと考えている。校歌の選定方法について様々な意見があると思うが、D案も含め、

	<p>識者がいるかなどの地域への意見聴取が必要と考えており、一度、各団体で選定方法を協議いただきたい。また、新しい校歌を作る、作らないにかかわらず、単語・フレーズの募集は先行して進めたいと考えており、地域に対する思いをまとめ、校歌の選定方法が決定した際に活用していきたい。</p>
委員	<p>現在の3校の校歌を作るにあたっては、各地区で相当難儀し、決定したという思いもあるため、3校の校歌を持ち寄り、新しい校歌を作ってほしい。3つ合わせるとなると、著作権等の関係があるが、長年使ってきた校歌を統合小学校の校歌にする案も検討いただきたい。</p>
委員	<p>まず、単語・フレーズの募集について確認し、次の段階で選定方法についての意見を聞くということではないのか。</p>
副委員長	<p>今、委員から確認があったが、この方向で進めてよいか。</p>
委員	<p>単語・フレーズ募集の様式を見ると、新しい校歌を作るだけのように見える。現在の校歌を残し、校名の部分を変更することも可能だという表記があるとよい。</p>
委員	<p>単語・フレーズを地域から募集することも大事であり、これまで残されてきたものを繋げることも素晴らしいと思う。3つの小学校の校歌が制作されたのは戦後であり、当時の日本や地域の思いが詰まっていると思う。当時に負けないくらいの素晴らしい校歌を作りたいという思いと、残されてきたものを繋げていきたいという思いがある。</p>
委員	<p>東和中学校の校歌の作曲者は、米川小学校と錦織小学校の校歌の作曲も手がけており、作詞者も文学者で歴史のある方だったので、校歌を残せるとよい。津山小学校では、歌詞と曲を同じグループの方が同時に制作したとのことだったが、作詞、作曲をするのであれば、同じ人という考え方でよいか。</p>
事務局	<p>依頼者によっては、作詞のみや作曲のみという場合もあるため、現時点では、作詞と作曲を同じ人に依頼するという考え方ではない。</p>
委員	<p>調べると同じ校歌を歌っている小学校、中学校もあるようだ。単語・フレーズの募集を始めてしまうと、新しい校歌を作るという印象を受けてしまい、時期尚早だと思う。津山小学校の校歌を制作する際に募集した単語・フレーズは、どのように活用したのか。</p>
事務局	<p>津山地域で募集した結果、76の単語、99のフレーズが集まり、それを一覧表にして作詞・作曲者に提示した。校歌の歌詞の全てに応募された単語・フレーズが入っているわけではないが、22の単語・フレーズが使用された。</p>
事務局	<p>先ほど、単語・フレーズの募集を先行して進めたいと説明したが、委員の意見を踏まえ、一度、各団体で校歌の選定方法について意見を聞いてい</p>

	<p>ただき、次回会議でそれを持ち寄り、新しく校歌を制作する場合には、単語・フレーズを募集することとしたい。</p>
副委員長	<p>次回、校歌の選定方法を協議する。それまでに選定方法の案について、各団体で意見を持ち寄っていただきたい。次に、その他について、事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>本日の会議内容を確認させていただく。議事2の校章の選定方法については、公募とし、募集範囲はパターン3に決定した。次回会議では、募集要領と応募用紙の案を提示し、協議いただく。議事3の校歌の選定方法については、A案の公募、B案の識者依頼、C案の独自制作のほか、D案として東和中学校の校歌を活用する案を含めて、選定方法を各団体で協議いただくこととした。</p> <p>次回の会議日程について、事務局案としては、6月26日の週を想定しているが、各団体での意見聴取や協議のため、さらに時間が必要な場合は、意見をいただきたい。</p>
委員	<p>各団体に協議内容を持ち帰った際に、委員の伝え方や学校の捉え方が異なり、うまく伝わらないことがあったので、意見聴取のひな形をいただき、PTAに配布して確認できるとありがたい。</p>
事務局	<p>今回の協議で追加されたD案も含め、意見を集計できるようなひな形を事務局で作成してお渡しする。少し時間をいただく。</p>
委員	<p>今まで開校準備委員会の中で、ハード面や安全面について意見があったが、それについて事務局から回答いただきたい。統合時の登校坂やスクールバスの旋回、坂の下の駐車場の渋滞について、保護者から懸念する声がたくさんある。今すぐ、次回までに回答というのは難しいかと思うが、安全面が一番大事であり、子どもは地域の財産なので、要望書や陳情書という話も出ていたが、そのようなことに至らないように、事務局で整理し、回答いただきたい。</p>
事務局	<p>特に、登校坂のことだと思うが、現在、通学時間帯の学校関係や給食センター等の車両の出入りの状況を調査しており、どのような状況が危険で、車両が多く通行する時間帯となるのかを確認したいと考えている。本日の午後6時頃に、登校坂の下の駐車場の状況を確認した。雨天時の確認も必要だと考えている。スクールバスの停留スペースの利用方法や、スクールバスの対象範囲などの検討事項があり、次回会議までに回答するのは難しいかと思うが、どの手法が子どもたちにとって一番安全なのかを検討しているところであり、もう少し時間をいただきたい。</p>
副委員長	<p>次回の会議日程については、6月の最終週で調整する。 議事は以上とする。進行を事務局に戻す。</p>
事務局	<p>以上で、第4回東和地域開校準備委員会を閉会する。</p>
	<p>閉会 午後8時20分</p>